

Minami Kyushu University Syllabus					
シラバス年度	2011	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科
科目名称 [英語名称]	果樹園芸総論 [Pomology]				
科目コード	710015	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	鉄村 琢哉				
授業概要	<p>“果樹園芸学は他の多くの農学の分野と同じく応用科学である。この「応用」には二重の意味がある。ひとつは基礎科学の果樹園芸学への応用であり、もう一つは果樹園芸学の果樹栽培への応用である。”(教科書の序文より)</p>				
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 果樹園芸学の特徴と最近の傾向(果樹園芸学の特徴、果樹園芸の動向) 2. 果樹の環境と生態(気象的・地理的・地形的・生物的条件、土壌条件) 3. 果樹の種類と品種(果樹の分類、果樹の主要品種) 4. 繁殖と育種Ⅰ(果樹の繁殖) 5. 繁殖と育種Ⅱ(果樹の育種) 6. 開園と栽植Ⅰ(園地の整備、栽植の様式、栽植の方法) 7. 開園と栽植Ⅱ(矮化栽培、施設栽培) 8. 水分生理と土壌管理(水分生理、土壌管理) 9. 樹体栄養と施肥(果樹の栄養特性、樹体栄養に及ぼす諸要因) 10. 整枝・せん定(整枝・せん定の意義と目的) 11. 花芽形成と開花・結実(生育相と生殖生長、花芽形成の過程と要因) 12. 果実の発育と成熟(果実の発育、果実の成熟) 13. 収穫後の果実の取り扱い(収穫後の果実生理、流通と貯蔵の技術) 14. 生理障害・自然災害・病虫害(生理障害、自然災害、病虫害) 15. まとめ(総括、最終試験) <p>講義は液晶プロジェクター(Powerpoint)を用いて行うが、必ず果樹の教科書(あるいは参考図書)・ノートを持参してくること。 【初回以外、講義の最初に前回講義の重要専門用語についての小テストを行うので復習を必ず行うこと。】</p>				
授業の到達目標	<p>果樹の諸特性について、果樹の生理・生態の基礎を理解しながら、栽培や生産の基礎知識を習得する。また、果樹園芸に関する基礎的な専門用語を習得する。</p>				
評価方法	最終試験(60%)、小テスト(26%)、受講態度等(14%)				
テキスト	水谷房雄 他 著「最新果樹園芸学」 朝倉書店				
参考書	<p>杉浦 明 他 編「果実の事典」 朝倉書店 志村 勲 他 著「果樹園芸(第2版)」文永堂出版 間苧谷 徹 他 著「新編 果樹園芸学」 化学工業日報</p>				
備考	果樹園芸各論を受講する者は、必ずこの講義を受講しておくこと。				